



平成14年度 文部科学省「21世紀型産学連携手法の構築に係るモデル事業」

「産学連携に関する国際比較」プロジェクト

第一回セミナー 「日仏における産学連携の推進に向けて」

日時 2002年7月11日(木) 9:30 - 12:00

場所 政策研究大学院大学 若松町校舎 会議室B

(東京都新宿区若松町2-2 電話 03-3341-0224)

http://www.grips.ac.jp/main/GRIPS_MAP-j_new.PDF

(<http://www.grips.ac.jp/index-j.html> 「問い合わせ先」 「政策研究大学院大学 案内図」)

参加費 無料

使用言語 日本語(フランス語のスピーチには、日仏逐語通訳つき)

主催 政策研究大学院大学

協力 フランス大使館/理化学研究所

司会 隅藏康一氏(研究代表者・政策研究大学院大学助教授)

9:30 - 9:35 開会の辞 加藤善一氏

(文部科学省 研究振興局 研究環境・産業連携課長)

9:35 - 9:40 挨拶 ミシェル・イスラエル氏

(フランス大使館 科学技術部 科学技術参事官)

モデレーター 新保斎氏(理化学研究所ゲノム科学総合研究センター)

9:40 - 10:40 プレゼンテーション ジャン-ピエール・サントウイユ氏

(パスツール研究所 技術輸出管理課 プロジェクト・マネージャー)

10:40 - 11:00 質疑応答

11:00 - 11:30 コメンテーターからのコメント

高田仁氏(株式会社先端科学技術インキュベーションセンター 副社長)

松川健二氏(理化学研究所 研究調整部 技術展開室長)

11:30 - 11:55 総合討論

11:55 - 12:00 まとめ 隅藏康一氏

以上